

Course number		U-LAS22 20004 SO48			
Course title (and course title in English)	フランス語II B F2153 Intermediate French B		Instructor's name, job title, and department of affiliation	Part-time Lecturer,NISHIMOTO NOA	
Group	Languages		Field(Classification)		
Language of instruction	Japanese and French		Old group	Group C	Number of credits 2
Number of weekly time blocks	1	Class style	Seminar (Foreign language) (Face-to-face course)		Year/semesters 2024・Second semester
Days and periods	Tue.4	Target year	2nd year students or above		Eligible students For all majors

[Overview and purpose of the course]

<フランスとフランス語圏の文化>

本講義では、フランス語初級文法を終えた受講生を対象とし、主に音声（調音音声学的観点からフランス語に出て来る音の発音の仕方）の再確認、動画資料や音声資料を通じたりスニング能力の向上、フランス語のみならず、補足資料を通じて、一つの事象を様々な視点から考察する力を養うことを目標とする。議題を設け次の週のフィードバックで受講生の考えを共有する。

授業では講師の専門領域・研究分野を随時取り上げ、フランス語およびフランス語圏の社会と文化を理解するために次の3点を題材として取り上げる。

（１）「言語とは何か？」という問いを答えるために「フランス語」という一つの言語を詳細に見つめて考察する。

（２）教科書に沿ってフランス本土の地域の生活習慣、料理、医療問題、社会問題、観光産業、歴史、考古学、産業、生態系サービスと人とののかかわりについて

（３）フランス語圏を含む国際社会が抱える問題の今と昔

* 本講義で取り扱う国際社会問題は教科書の性質上1990年代のものである。そのため、1990年代と現代の両方の時代の国際社会問題を取り入れ、多角的視点から考察する姿勢が必要である。

[Course objectives]

本講義を通じて、実用面を重視する語学としてのフランス語のみならず、フランス語を通じて世界を見る広い視野と柔軟な姿勢を培うことを目標とする。フランス語の音声、文法、語彙の復習とさらなる発展を目指すと同時に、社会の様々な面で、多角的視点から物事を考察し議論できることを目標とする

[Course schedule and contents]

この講義はフィードバック（方法は別途連絡）を含む全15回で行う。

本年度非対面式の授業方針について

既に案内している下記の教科書に沿って進めます。授業はZOOMでの双方向コミュニケーションで実施します。前期、50人クラスの双方向コミュニケーションをZOOMで行い、受講生及び講師側概ねWIFI環境や接続環境に大きなトラブルはありませんでした。通常授業に同じく、出席とレポートで成績をつけます。自分の名前をNOA NISHIMOTOのようにローマ字で書いてくださると助かりま

Continue to フランス語II B F2153(2)

フランス語II B F2153(2)

す。
通常紙媒体で配布していた授業後の感想・コメントシートは、授業の最後の5分くらいにZOOMでプライベート送信してもらいます。

また、ZOOMの授業では90分の集中は疲れるため、適宜教科書に関連するフランス語圏アフリカ諸国やフランス海外領土の写真などをスライドショーして考察する時間を設けます。

自然科学、人文科学、社会科学のあらゆる分野から多角的に考察する視点をフランス語の教材を用いて行います。

主に教科書に沿って授業を進める。授業では、教科書の音読と対訳、教科書で取り扱われている話題や国際社会問題に関する議論、関連する映像のリスニングを行う。
初級文法は各自復習しておくか、初級文法の教材を持参すること。

- 1) オリエンテーション、各自の自己紹介、講師の自己紹介やフランス語圏とのかかわり、フランス語圏アフリカ諸国やオセアニアでの調査について
- 2) 天然資源について、冠詞
- 3) 多様な大地、地球環境問題、基本的な動詞の活用
- 4) 北極圏、関係代名詞、疑問代名詞
- 5) 熱帯地域、人称代名詞（直接目的補語、間接目的補語）
- 6) 国際連合の在り方を問う、近接未来、近接過去、単純未来
- 7) 人口問題、土地の開発、複合過去、半過去
- 8) 貧困とはなにか？、中性代名詞
- 9) 脅かされる地球？ 条件法
- 10) 食料問題、農業開発、接続法
- 11) 医療問題、健康はすべての人に？、よく使う副詞、否定表現
- 12) アフリカ諸国について1 時と場所を表す表現
- 13) アフリカ諸国について2、間接話法、直接話法
- 14) アジア諸国
- 15) 南米大陸

指定の教科書には一部の単語（主に専門用語）の解説はあるが、文法に関する復習項目はないため、内容についていくために、初級文法を意識的に日々復習しておく必要がある。

[Course requirements]

Refer to "Handbook of Liberal Arts and General Education Courses".

[Evaluation methods and policy]

平常点50%

レポート50%

詳細は授業中に指示する。

非対面式の今年度のレポートについて

Continue to フランス語II B F2153(3)

フランス語ⅡB F2153(3)

レポートは10種類の選択肢を提供しますので、その中から好きな選択肢を選択して提出してください。アナログ派、デジタル派、手書き派、など様々な多様な個性と関心領域、在宅のネットワーク環境、PC環境に対応した、多種多様な選択肢を提供しますので、どれか1つは自分の好きなものを選べると思います。提出方法も柔軟に対応します。

他、随時PandAから案内を行います。

[Textbooks]

Hiromi Takato 『L'Etat Du Monde』 (Surugadai-Shuppansha)

[Study outside of class (preparation and review)]

本年度後期のこの指定の教科書はこれまでの教材のなかではやや難しいので、事前に単語を調べることと、1990年代の地球環境問題や国際社会問題に意欲的に興味関心を持つておくことが重要である。

本年度非対面式のため、事前にPandA等を通じて、授業前に見てもらいたいフランス語の動画のリンクを記載します。授業開始までに見て、聞き取れた単語や内容をメモしてください。授業はZOOMによる双方向コミュニケーションで実施しますので、聞き取れた単語や内容はプライベート送信で授業中に送ってもらいます。

[Other information (office hours, etc.)]